

主要施策（7）大規模事業体の責務と社会貢献

主な取組名 ① 県内水道の統合・広域連携

主な事業名	九十九里・南房総地域の水道用水供給事業体と県営水道との統合に向けた協議、 県営水道給水地域の水道事業の在り方に関する協議【総務企画課】					
R6 年度予算額(千円)				R6 年度決算額等(千円)		
R6 当初予算	R6 最終予算	R5→R6 繰越	計	決算額	R6→R7 繰越	計
0						
達成指標	—			達成状況		
【R6 年度事業計画】	県（知事部局）が推進する九十九里地域・南房総地域の水道用水供給事業体と県営水道との統合について、引き続き関係機関と連携しながら、統合に向けた協議を進めます。 県（知事部局）を中心に検討している県営水道給水地域の水道事業の在り方について、引き続き当該地域の水道事業体等と連携しながら、検討を進めます。					
【事業の実施状況】						
【今後の具体的取組】						

主な取組名 ② 環境負荷の低減に向けた取組

主な事業名	水運用の効率化、マイクロ水力発電設備、太陽光発電設備の安定的な運用【浄水課】					
R6 年度予算額(千円)				R6 年度決算額等(千円)		
R6 当初予算	R6 最終予算	R5→R6 繰越	計	決算額	R6→R7 繰越	計
40,153						
達成指標	(ア) 再生可能エネルギー発電設備活用による発電量			達成状況		
【R6 年度事業計画】	配水量の少なくなる夜間における給水ポンプ運転停止等による水運用の効率化や、幕張給水場等に導入したマイクロ水力発電設備、ちば野菊の里浄水場に導入した太陽光発電設備の安定的な運用に取り組むことで、環境負荷の低減を図るとともに、電力消費量の削減を目指します。					
【事業の実施状況】						
【達成状況の分析及び課題】						
【今後の具体的取組】						

主な事業名		資源リサイクルの実施【計画課・浄水課】					
R6 年度予算額(千円)				R6 年度決算額等(千円)			
R6 当初予算	R6 最終予算	R5→R6 繰越	計	決算額	R6→R7 繰越	計	
523,830							
達成指標	(イ) 浄水発生土の再資源化率【浄水課】 再利用可能な建設発生土・建設副産物の再資源化率【計画課】				達成状況		
【R6 年度事業計画】 浄水処理工程において発生する浄水発生土については、セメント原料等として再資源化します。 管路更新工事等において発生する建設発生土については、条件に適合するものは埋め戻し用土として再資源化していきます。 管路更新工事等において発生するアスファルト塊及びコンクリート塊については、舗装材等として、再資源化していきます。							
			R3	R4	R5	R6	R7
計画	浄水発生土	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	建設発生土	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	建設副産物	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上
実績	浄水発生土	100%	100%				
	建設発生土	100%	100%				
	建設副産物	100%	100%				
【事業の実施状況】							
【達成状況の分析及び課題】							
【今後の具体的取組】							

主な取組名 ③ 国際貢献及び他事業体への技術支援

主な事業名		開発途上国への技術支援【計画課】					
R6 年度予算額(千円)				R6 年度決算額等(千円)			
R6 当初予算	R6 最終予算	R5→R6 繰越	計	決算額	R6→R7 繰越	計	
0							
達成指標	(ウ) 海外水道事業体への技術支援				達成状況		
【R6 年度事業計画】 JICAの要請を受け平成24年度から行っている東ティモール民主共和国への技術支援や、海外水道事業の研修生を対象とした研修への協力等を実施します。							
			R3	R4	R5	R6	R7
計画	技術支援 の実施	技術支援 の実施	技術支援 の実施	技術支援 の実施	技術支援 の実施	技術支援 の実施	技術支援 の実施
	実績	技術支援 の実施	技術支援 の実施				
【事業の実施状況】							
【達成状況の分析及び課題】							
【今後の具体的取組】							

主な事業名		水道技術研修の開放による技術支援【計画課】					
R6年度予算額(千円)				R6年度決算額等(千円)			
R6当初予算	R6最終予算	R5→R6繰越	計	決算額	R6→R7繰越	計	
147							
達成指標	(エ) 県内水道事業体へ開放する研修講座数				達成状況		
<p>【R6年度事業計画】 千葉県企業局が行っている水道技術研修について、引き続き当局主催の4講座を県内の全ての水道事業体及び用水供給事業体へ開放し、技術向上を支援します。</p> <p>【事業の実施状況】</p> <p>【達成状況の分析及び課題】</p> <p>【今後の具体的取組】</p>							
	R3	R4	R5	R6	R7		
計画	4講座 /年	4講座 /年	4講座 /年	4講座 /年	4講座 /年		
実績	3講座 /年	4講座 /年					